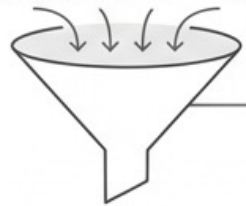


カラーユニバーサルデザイン(CUD)に基づく総合感冒薬パッケージの最適配色

科学的アプローチによる最適解の導出プロセス

Step 1. 陳列棚での誘目性



10色の背景色を検証。
平均60点以上を獲得した上位4色が通過。

Step 2. 文字の識別性



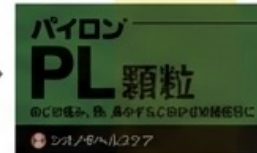
高コントラストの組み合わせが優位。最高評価は「黄緑背景×黒文字」。

Step 3. 総合感冒薬としての信頼感



「緑」は効能と安全性の評価が高い。「黒」や「金」は高価格イメージを与える。
トップ候補：「緑背景×白文字(5-9)」と「緑背景×黒文字(5-10)」。

Step 4. 加齢による見え方の変化



水晶体の黄変により青・緑線系は暗く見える。
黒文字(5-10)より白文字(5-9)の方が視認性を高く維持できる。

【最適解】パッケージ [5-9] (背景：緑 / 文字：白)



4つの基準（誘目性、識別性、信頼感、高齢者配慮）全てをクリアしたCUDに基づく理想的配色。

科学的理想

配色: 緑背景 × 白文字

理由: 全ユーザーに対する高い視認性と安全性・効能のイメージ。

現在の市場傾向

配色: 赤・紺 × 金文字

理由: 単純接触効果。見慣れていることによる安心感であり、万人の視覚的最適解とは異なる。